DOCTORAIR

取扱説明書

3D エアストレッチマット リッチスリープ

3D AIR STRETCH MAT RICH SLEEP / SAM-01NI



このたびはドクターエア製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

●安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

●取扱説明書に記載しているイラストはイメージ図です。

062

目次

はじめに

安全のために……3
各部の名称と付属品……9

使いかた

ご使用前の準備……12
3Dエアストレッチマット リッチスリープを使用する……15

その他

お手入れと保管について……19
故障かなと思ったら……22
主な仕様……23
保証とアフターサービス……25

安全のために

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項は必ずお守りください。

警告・注意について 誤った取扱いをしたときに生じる危険や損害の程度を区分し、説明しています。	
⚠ 危険	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつくもの。
⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

図記号の例 お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。	
 禁止	してはいけないこと。
 必ず守る	必ず行うこと。

⚠危険

禁止

●次のような医用電気機器とは、絶対に併用しない。（事故や医用電気機器の誤作動をまねき、身体に著しい障害をもたらすおそれ）
- ペースメーカーなどの体内植込み型医用電気機器
- 人工心肺などの生命維持用医用電気機器
- 心電計などの装着型医用電気機器

●本製品に植込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）を装着した方を近づけない。
- 病院など、無線機器の使用が禁止された区域では使用しない。
- 同じ施設内で医療機器を使用されている場合は、医療機器の取扱説明書に従って、本製品と医療機器を適切な距離以上離して使用する。

⚠警告

禁止

●医師からマッサージやストレッチを禁止されている方は使用しない。（症状を悪化させる原因）

●自ら意思表示ができない方や操作が行えない方には使用させない。（けがや思わぬ事故の原因）

●身体に過度の負担をかける使用はしない。（事故や体調不良の原因）

●本製品の最大適応体重は120kgのため、120kgを超える方は使用しない。

●次のような場所での使用および保管はしない。（事故やけが、故障の原因）
- 小さな子どもの手の届く場所や、 ペットが触れる場所・こたつの中や暖房器具の近く、ホットカーペットの上や、直射日光があたる場所、車内などの高温になる場所・水のかかる場所・高温高湿の場所・ほこりの多い場所・振動や衝撃の加わりやすい場所

⚠警告

禁止

●使用中は、ほかの作業を行わない。（事故やけがの原因）

●アクセサリーやベルトなどを着けたまま使用しない。また、衣類のポケットに先がとがったものを入れた状態で使用しない。（マット破損の原因）

●ストーブなどの火気のそばや、ホットカーペットの上で使用したり、タバコを吸いながら使用しない。（火災や故障の原因）

●巻いた状態やシワのよった状態で使用しない。（内蔵のエアバックやチューブの故障の原因）

●リモコンやマット、ポンプユニットに水をこぼさないよう注意する。（感電やショートによる発火の原因）

●モード使用中にうつぶせで使用しない。また、食後すぐのストレッチは行わない。（内臓を圧迫し事故や体調不良をおこすおそれがある）

●使用中、気分が悪くなったり、刺激が強すぎて痛みや違和感を感じた場合は、使用を中止する。（事故や体調不良の原因）

●小さなお子様に使わせたり、動作中のマットの上で遊ばせない。（事故やけがの原因）

●長期使用にともない、専用マットカバー（ウレタン表面の布地）のやぶれ、ウレタンの亀裂等が発生した場合は使用を中止し、ドクターエアお客様相談窓口に相談する。

●布団乾燥機は使用しない。（高熱により内部機器が損傷し、事故やけが、火災のおそれがある）

●浴室など湿気の多い場所での使用や保管はしない。（感電やショート、発火の原因）

●ACアダプタのコードを破損するようなことはしない。（感電、ショートによる発火・火災の原因）
傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げる、ねじる、重いものをのせる、本体に巻き付ける、束ねて使用する

●ACアダプタのコードを、マット本体やACアダプタの本体に巻き付けない。（断線による火災や感電の原因）

⚠警告

必ず守る

●次の方は必ず医師とご相談の上、使用する。
・高齢で骨が弱いと思われる方、骨粗しょう症の方・急性疾患のある方・ぜんそくの方・睡眠時無呼吸症候群の方・悪性腫瘍のある方・心臓に障害のある方・重度の血行障害がある方・温度感覚喪失が認められる方・妊娠中や妊娠の可能性がある方、出産直後の方・糖尿病など、高度の末しょう循環器障害による知覚障害のある方・高血圧の方、紫斑になりやすい方・施術部に創傷のある方・安静を必要とする方や体力の衰えた方・体温38℃以上(有熱期)の方/例：急性炎症症状(倦怠感、悪寒、血圧変動など)の強い時期や衰弱しているとき・骨粗しょう症、脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなどの急性(疼痛性)疾患の方・かつて治療をうけたところ、または疾患部へ使用する方・腱鞘炎、むち打ち症、頚椎損傷、脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、腰痛、坐骨神経症などの整形外科的疾患の方・背骨に異常のある方、または背骨が左右に曲がっている方・医師の治療を受けている方や、上記以外に特に身体の異常を感じている方
●使用中に身体に異常が現れたり感じたりした場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談する。(事故や体調不良の原因)
●初めて使用する方や長時間使用しなかった方、高齢の方などは、徐々に身体を慣らすようにする。(けがや体調不良の原因)
●高齢の方など一人での使用に不安のある方は、必ず成人の介添えのもとで使用する。
●使用中に、使用者(または保護監督者)以外の方が絶対に操作、設定変更しない。(けが、思わぬ事故の原因)
●本製品はリモコンで操作するため、リモコンをなくさないように注意する。
●リモコンはすぐ操作できるように、お手元に置いておく。
●使用前に必ず専用マットカバー(ウレタン表面の布地)が破れていないか、ファスナーが開いていないか確認する。小さな破れでも見つけた場合は直ちに使用を中止する。また破れていた場合は自分で修理などせず、必ずドクターエアお客様相談窓口に相談する。
●使用前に、操作ボタンやタイマー、エアバックなどが正常に動作することを確認する。しばらく使用しなかった場合も必ず確認する。異常が発見されたときは、そのまま使用したり自分で修理などせず、主電源を切り、ドクターエアお客様相談窓口に相談する。
●ACアダプタをコンセントや、ポンプユニットのアダプタジャックなどに挿し込む際は、根元までしっかりと挿し込む。
●電源プラグをコンセントから抜く際は、ACアダプタのコードを引っ張らない。(火災、感電、ショートによる発火の原因)
●必ずAC100Vで使用する。(火災や感電の原因)

⚠警告

電源プラグを抜け

●ACアダプタのコードやプラグが傷んでいたり、コンセントへの挿し込みがゆるいときは、直ちに主電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、ドクターエアお客様相談窓口に相談する。(火災、感電の原因)

ぬれ手禁止

●濡れた手で本体やポンプユニット、ACアダプタには触れない。(感電や故障の原因)

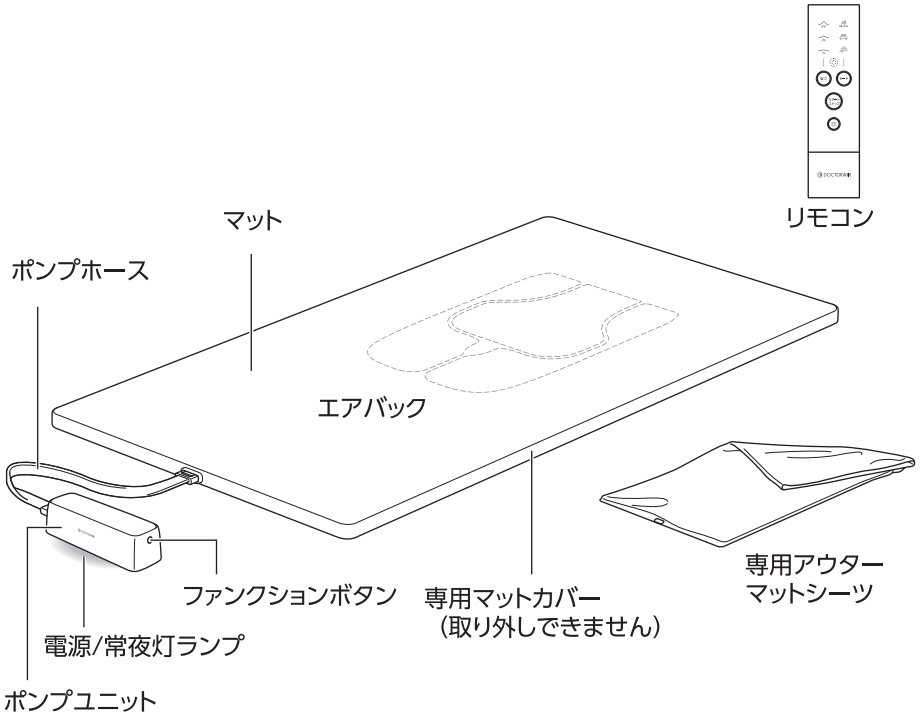
分解禁止

●本製品の分解・改造は絶対にしない。(発火や事故・故障の原因)

⚠注意

禁止	●リモコンやポンプユニットに衝撃や過度な負荷を与えない。（落とす、踏みつける、上に乗る等） ●マットに飛び乗ったり、複数人で乗ったりしない。（事故やけがの原因） ●エアバック動作中に、マット本体に立って乗ったり、強く踏みつけたりしない。（エアバックの故障の原因）
必ず守る	●専用マットカバーは取り外せないため、汚れなどを防ぐために、専用アウターマットシーツをかぶせて使用する。 ●使用者の体に合った適切な高さの枕を使用する。（エアバックが膨らんだときに、身体を痛める原因） ●ポンプユニットや電源コード、ポンプホースは、なるべく人が通らない場所に設置し、つまずいたり、足を引っ掛けたりしないように注意する。 ●収納時、または壁などに立て掛けて保管する場合、本製品が倒れないようにする。（本製品が倒れると、けがや家財破損、故障の原因） ●使用中、異常を感じた場合、直ちに使用を中止する。ACアダプタ使用時は、コンセントから電源プラグを抜く。（発煙、発火、感電の原因） 異常・故障例： ・本体、コードなどが傷んでいたり、変形したり、異常音や異臭・発煙、異常に熱い場合、直ちにドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。 ●付属のACアダプタやほかの付属品は本製品専用のため、他の製品には使用しない。 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない。 ●乾電池をご使用の際は、次のことを守る。 ・単４以外の乾電池は使用しない ・極性表示+とーは正しく入れる ・乾電池を充電したり、過熱したり、分解したり、ショートさせたりしない ・火中投下しない ・乾電池の使用推奨期限を超えたものや、液漏れしているものは使用しない ・水をかけたり、濡れた手で触れない ・乳幼児、小さなお子様の手の届く場所やペットが触れる場所に保管しない ・使い切った乾電池は、すぐに取り出す ・使用済みの乾電池は+とーにテープを貼って絶縁してから廃棄する。廃棄方法は各地方自治体の廃棄区分に従う ・一ヶ月以上使用しない場合は、リモコンから必ず乾電池を取り外す
電源プラグを抜け	●お手入れの際は、必ず主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行う。 ●使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。（湿気・ホコリなどで絶縁不良になり、火災や漏電の原因） ●雷が鳴り始めたら、直ちに主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。（故障の原因）

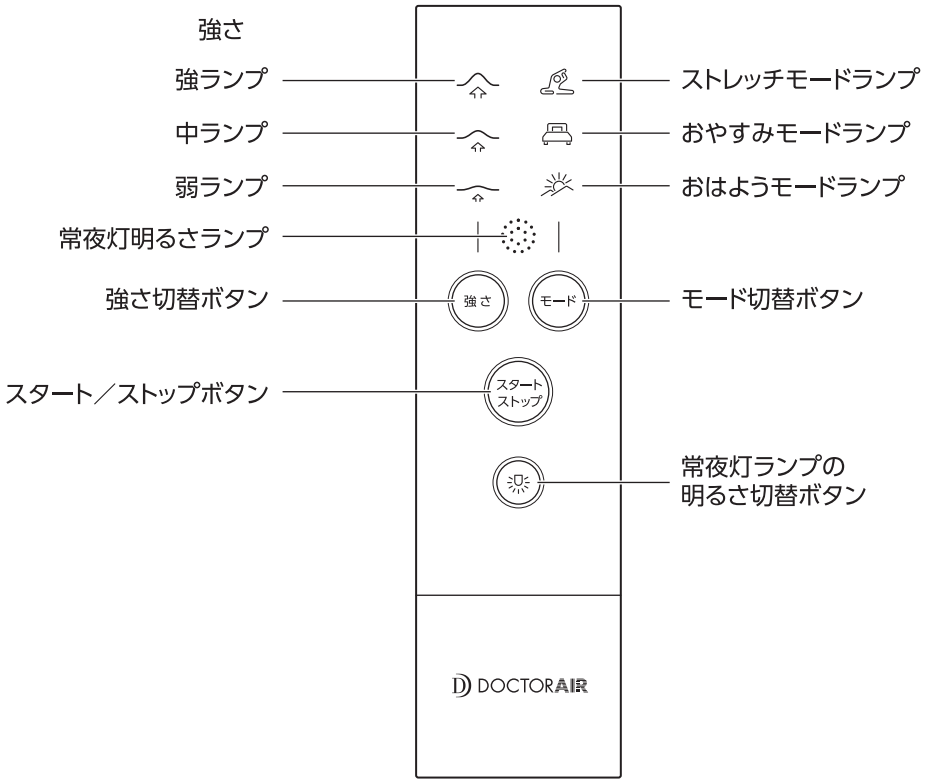
各部の名称と付属品



付属品

ポンプユニット×1
ポンプホース×1
リモコン×1
ACアダプタ×１
専用アウターマットシーツ×1
単４乾電池（リモコン用）×２
取扱説明書（保証書付）×1

リモコンについて



各ボタンの操作について

ボタン	位置	説明
ファンクションボタン	ポンプユニット	• 主電源のオン/オフが切り替わります。 • ペアリング時に操作します。
スタート／ ストップボタン	リモコン	主電源がオンになっているときに、短押しでスタンバイ状態になり、長押しで動作停止し、リモコンがオフになります。
モード切替ボタン	リモコン	押すたびにエアバックのモードが切り替わります。選択したモードのランプが白く点灯します。
強さ切替ボタン	リモコン	押すたびにエアバックの強さが切り替わります。選択した強さのランプが白く点灯します。
常夜灯ランプの 明るさ切替ボタン	リモコン	押すたびに常夜灯ランプの明るさが切り替わります。常夜灯ランプが点灯しているときは、リモコンの常夜灯明るさランプが白く点灯します。

※モード、強さ、常夜灯ランプの明るさの詳細については「モードの切り替え」（17ページ）をご参照ください。

※ペアリングについては、ペアリング方法（15ページ）をご参照ください。

ご使用前の準備

ご注意

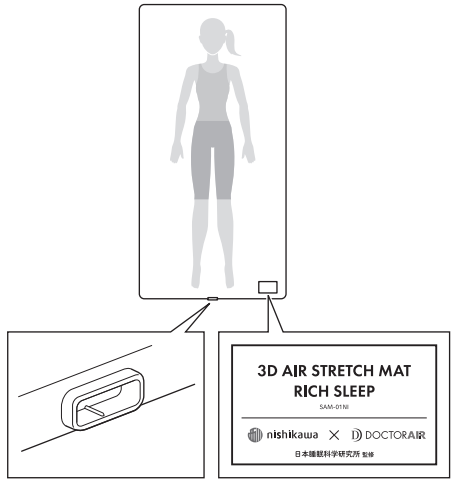
- お使いのベッドマットレスや、ベッドフレーム、床などの上に直接敷いてお使いください。
- 敷布団や低反発マットレスなど柔らかい寝具の上に重ねて使用しないでください。エアバックが偏り、姿勢を崩してしまうおそれがあります。
- 本製品を設置する際は、設置場所に障害物がないことを確認してください。
- タイルの上などの滑りやすい場所や、クッションの上など不安定な場所でのご使用はおやめください。
- 本製品を２枚以上重ねて使用しないでください。
- 運送や保管の都合上、巻いた状態となるので、巻き癖がある場合があります。1日程度平らにして放置しておくことをおすすめします。
- におい（ウレタン臭など）が気になる場合は、風通しの良い日陰に本製品を１日程度放置しておくことをおすすめします。
- 巻いた状態やシワのよった状態で使用しないでください。（エアバックやエアチューブ破損の原因）

マットの設置

1 マットを広げて、設置する場所（お使いのベッドマットレス、ベッドフレームや床など）に敷きます。

※製品タグが付いている側は表側、ポンプホース接続口がある側は足元側になります。専用アウターマットシーツをかぶせる前に、本製品の向きが正しいかご確認ください。

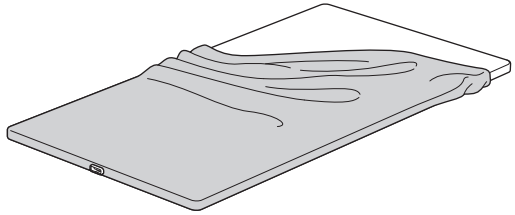
※マットの上に立って乗ったり、跳ねたり、強く踏みつけたりしないでください。エアバックが内蔵されており、強く踏むと本製品が故障するおそれがあります。



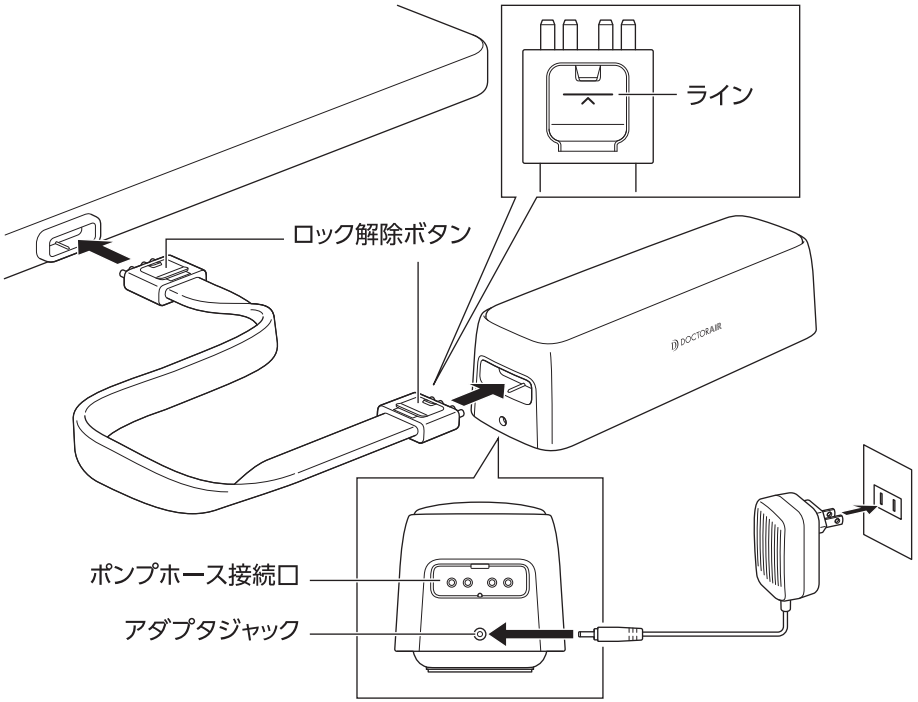
ポンプホース接続口　　製品タグ

2 専用アウターマットシーツをマット本体にかぶせます。

シーツの穴が開いている部分を、マット本体のポンプホース接続口に合わせます。



3 ポンプホースをポンプユニットとマット本体に接続します。
ポンプホースのコネクタを、ポンプユニットにロックするようにラインまでしっかりと挿し込みます。取り外す際は、ロック解除ボタンを押しながら引き抜きます。
※ポンプホース両端のコネクタは同じ仕様のため、どちらでもご使用いただけます。



4 ACアダプタをポンプユニットのアダプタジャックに挿し込み、コンセントにACアダプタの電源プラグを根元までしっかりと挿し込みます。
※電源コードを束ねた状態で使用しないでください。
※ACアダプタの挿し込みが緩かったり、電源プラグや電源コードに損傷がある場合はご使用を中止してください。

3Dエアストレッチマット リッチスリープを使用する

ご使用になる前に

- 使用前に、本体やACアダプタに損傷がないか、エアバックから空気が抜けているか確認してください。また、各種ボタンやタイマー機能が正常に動作することを確認してください。特に初めての使用時や、しばらく使用しなかった場合は、必ず確認してください。
- 異常が発見された場合はそのまま使用せず、ドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。
- 本製品はある程度の動作音が出ます。異常ではありません。
- 機器の連続使用はおやめください。
- 床暖房が設置された場所で使用しないでください。

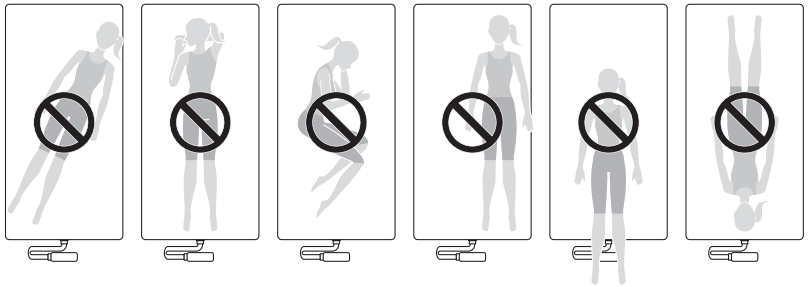
1 ファンクションボタンを押します。
主電源がオンになり、ブザーが『ピッ』と１回鳴ります。
※ポンプユニットの常夜灯ランプは主電源オン時に弱点灯、主電源オフ時に消灯します。無動作約３時間後に自動的に消灯します。

2 本製品は、ペアリング済みの状態で出荷されます。
再ペアリングが必要になった場合は、以下の手順に従ってください。
①ファンクションボタンを約5秒長押します。
ブザーが「ピッピッ」と2回鳴り、ペアリングモードに入ります。
②リモコンのスタート／ストップボタンを押します。
スタンバイモードに入ります。
③リモコンの常夜灯ランプの明るさ切替ボタンを約5秒長押します。
ブザーが「ピッピッ」と２回鳴るとペアリング成功です。
※ペアリングモードは無操作で約10秒経過するとブザーが３回鳴り、自動的に終了します。ペアリングが失敗した場合もブザーが3回鳴り、自動的に終了します。その場合は、手順①から再度ペアリングを行ってください。

3 マットに仰向けに横たわります。

※必ず枕を、マット頭側から約30㎝以内に設置し、ご使用ください。

※エアバックが動作時に、以下のような寝方をしないでください。（事故や体調不良の原因）



※立ったり、座ったりした状態でご使用にならないでください。

※マットに飛び乗らないでください。

4 スタート／ストップボタンを押してスタンバイ状態になります。

エアバック強さのランプ、モードのランプが点滅します。全操作ボタンが点灯します。

※動作中操作を約15秒行わないと、リモコンが消灯します。スタート／ストップボタンを押すと、前回設定した状態で操作可能になります。

※リモコンをベッドの上などの高いところから落とさないようご注意ください。（故障の原因）

5 お好みに合わせ、リモコンのボタンでモードや強さ、常夜灯ランプの明るさを選択してください。

※主電源をオフにすると、次にオンにするときに初期設定（ストレッチモード・強さは中）に戻ります。

モードの切り替え

モード切替ボタンを押すごとに、以下のように切り替わります。

ストレッチ→おやすみ→おはよう→ストレッチ…繰り返し

※モード、強さのランプが点滅中のみ、切替が可能です。

※選択したモードのランプが点滅し、モード切替ボタンが点灯します。

※モードを切り替えても強さは変わりません。

※各モードには以下のような特徴があります。

モード名	特徴
ストレッチモード	全身をまんべんなくストレッチしたいときに、背中そらしやウエストひねりでからだを大きく動かします。
おやすみモード	おやすみ前やリラックスしたいときに、深呼吸をうながすリズムや、背中をほぐす動きでからだをおやすみモードに導きます。
おはようモード	すっきりと目覚めたいときに、寝起きのからだをやさしく目覚めさせ、徐々に活動モードに導きます。

強さの切り替え

強さ切替ボタンを押すごとに、以下のように切り替わります。

中→強→弱→中・・・繰り返し

※選択した強さのランプが点滅し、強さ切替ボタンが点灯します。

※強さを切り替えてもモードは変わりません。

常夜灯ランプの明るさの切り替え

明るさ切替ボタンを押すごとに、常夜灯ランプとリモコンの常夜灯明るさランプが以下のように切り替わります。

弱点灯（〇）→点灯（◎）→消灯→弱点灯（〇）・・・繰り返し

※（）内のマークはリモコンの常夜灯明るさランプの表示になります。

6 スタート／ストップボタンを押して選択した動作を開始します。
※選択したモードと強さのランプが点滅から点灯になります。
※モードと強さを選択せずスタート／ストップボタンを押すと、初期設定（ストレッチモード・強さは中）で動作を開始します。

7 動作開始から約10分後に自動で停止します。（タイマー機能）

途中で動作を停止するには

- スタート／ストップボタンを押すと、動作停止し、スタンバイ状態に戻ります。
- スタート／ストップボタンを長押しすると、ブザーが『ピー』と鳴り、動作停止し、リモコンがオフになります。再度スタート／ストップボタンを押すと、スタンバイ状態に戻ります。

途中で電源をオフするには

ファンクションボタンを押すと、主電源がオフになります。
※主電源オフで本体は停止しますが、リモコンは連動せず、約15秒後に自動でオフになります。

お手入れと保管について

お手入れについて

ご注意

- お手入れの前に、必ず主電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。また濡れた手で抜き差しをしないでください。（故障・感電・事故の原因）
- マット（シーツを被せた状態含む）に水やお茶などをこぼさないようご注意ください。（故障の原因） 誤って濡らしてしまった場合は、ドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。
- マットには洗剤や除菌・消臭スプレー、衣類・布製品用消臭剤を使用しないでください。（変色や変質、劣化のおそれがある）
- シンナー、ベンジン、アルコールなどでは拭かないでください。（変色や変質、劣化のおそれがある）
- 長時間敷き続けると裏側に湿気がこもり、マットおよび畳、床などにカビが生える場合があります。湿気対策のため、ポンプホースと専用アウターマットシーツを取り外して、定期的に直射日光を避け、お部屋の中の風通しの良いところに立てかけて、湿気を逃がすよう手入れをしてください。
- 立てかける際は、周囲に家財や家電製品などがなく、小さなお子様やペットが近寄らない場所であることをご確認ください。（家財の破損・けがのおそれがある）

マットのお手入れ

- マットは丸洗いできません。
- 専用マットカバーは本体から取り外しができない構造になっていますので、無理に取り外さないでください。
- 表面のホコリは布団掃除機などで吸い取ってください。

専用アウターマットシーツの洗濯

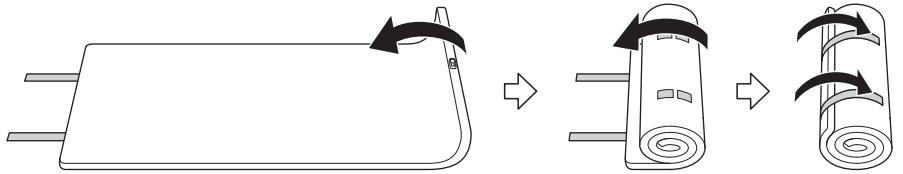
- お手入れはタグの取り扱い絵表示に従ってください。
- 他の洗濯物に色移りするおそれがありますので、他のものとは別に洗濯してください。
- 色落ちのおそれがありますので、塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 乾かす際は、形を整えて干してください。また、乾燥機は使用しないでください。
- 製品の特性上、濡れた状態や濡れたものとの摩擦で、色落ち、色移りするおそれがあります。

保管について

収納方法

本製品はシーツとポンプホースを取り外した後、巻いて収納することができます。マットを巻く際、反発力で急激に広がることがあるため、十分にエアバックから空気が抜けていることを確認してから、巻いて収納してください。
※本製品は折り畳まないでください。

巻いたマットは面ファスナーでとめます。面ファスナーが届かない場合は、足元側をしっかり内側に押し込んでください。



保管方法

- 高温・多湿の場所（車中、浴室など）を避け、直射日光の当たらないところで保管してください。
- 保管中に、本製品の上に物を置いたままにしないでください。
- シーツやカバーをかけて保管してください。
- ナフタリンなどを含んだ防虫剤は使用しないでください。
- 本製品の周囲に熱器具を置かないでください。
- ACアダプタの電源プラグ、ポンプユニットのアダプタジャック、ポンプホース接続口にゴミを付着させないようにしてください。
- 壁に長時間接触する状態で保管しないでください。壁紙の種類によっては化学反応を起こし、色移りするおそれがあります。

廃棄する場合は

- 各自治体が指定している廃棄方法に従ってください。

故障かなと思ったら

症状	確認していただくこと
ファンクションボタンを押しても動かない	・ACアダプタがポンプユニットとコンセントにきちんと接続されているか確認してください。
突然停止した	・タイマーにより自動で停止したのではないか確認してください。
使用時に製品から音がする	・本製品は構造上、ある程度の動作音が発生します。異常ではありません。
エアバックが膨らまない	・ポンプホースをマットとポンプユニットに奥までしっかりと接続しているかを確認してください。 ・正しく接続されている場合は電源プラグをコンセントから抜き、再度挿し込んで電源オンにしてください。
空気が抜けない	・電源オフ後に、マットから排気を行いますが、空気が抜けきらないことがあります。 ・気になる膨らみなどあれば、手で軽く押してみてください。
主電源オフ後、リモコンがオフにならない	・リモコンは主電源オフになった後、約15秒後に自動でオフになります。故障ではありません。
リモコンと本体がペアリングできない	・ペアリングモードは無操作で約10秒経過すると自動的に終了します。再度ペアリングしてください。
リモコンを押しても動かない	・ポンプユニットの主電源がオンになってるかを確認してください。 ・電池が切れているかを確認してください。 ・電波が届いているかを確認してください。

上記で解決しない場合は、ドクターエアお客様相談窓口までご相談ください。

主な仕様

本体

製品名	3Dエアストレッチマット リッチスリープ
型番	SAM-01NI
定格入力	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	36W
タイマー機能	約10分
最大適応体重※	約120kg
付属品	ポンプユニット、ポンプホース、リモコン、ACアダプタ、専用アウターマットシーツ、単4乾電池×2、取扱説明書（保証書付）
外形寸法	約W97×T3.8×L195㎝（マットのみ） 約W10.2×H10.3×D31㎝（ポンプユニットのみ）
質量	約5kg（マットのみ） 約1.5kg（ポンプユニットのみ）
ポンプホース長さ	約1m
リモコン通信方式	Wi-Fi 周波数帯 2.4GHz
使用環境温湿度	＋10℃～＋40℃　85% RH以下
保管環境温湿度	－10℃～+60℃　85% RH以下
材質	ウレタンフォーム、ポリエステル、ナイロン、TPU、シリコン、ABS+PC、PU、PC、PP
製造国	中国

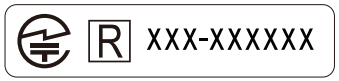
※最大適応体重は、仰向けで寝そべった状態でご使用になった場合の数値です。

ACアダプタ

定格入力	AC100V　50/60Hz
定格出力	DC12.0V　3.0A

電波について

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。本体に印字されている技適マークはその証明です。技適マークのついた製品を総務省の許可なしに改造、または消して使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。



ほかの機器との同時使用

Bluetooth搭載機器・無線LANを使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器の影響によって本製品のリモコンが使えなくなることがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与えると、音声が途切れるなど障害が発生することがあります。
電波干渉による障害を防ぐため、下記の点に注意してください。

- 本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器を離して設置してください。
- 病院内では使用しないでください。

※製品の仕様およびそのデザインは性能・機能向上のため、予告なく変更する場合があります。

保証とアフターサービス

使いかた、お手入れ、修理などのご相談は、お買い求めになった販売店またはドクターエアお客様相談窓口にご連絡ください。

保証書

お買い上げの際に「お買い上げ日」、「販売店名」欄の記入をご確認ください。また、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるときは

「故障かなと思ったら」(22ページ)をご確認ください。
直らない場合や、同じような症状がたびたび生じる場合は電源コードを外し、次の内容をお買い求め先にご連絡ください。

- お買い上げ日
- 製品型名：SAM-01NI
- 故障の状況(できるだけ具体的に)

修理に関するお問い合わせ

保証期間内に修理を依頼される場合は

保証書の規定に則って修理いたします。なお、保証期間中でも有料となる場合がありますので、保証書をよくお読みください。
保証期間：保証書に記載

保証期間終了後は

診断をして修理できる場合はご要望により、有料にて修理いたします。修理料金は次の内容で構成されています。

- 技術料：診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代：修理に使用した部品および補助材料代
- 修理品の運賃：修理品の往復の送料

補修用性能部品の保有期間

本製品の機能を維持するために必要な部品保有期間の目安は、製造終了から5年です。
部品保有期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合がございます。
保有期間の終了をもって、保守対応は終了します。

海外でのご使用について

海外でのご使用は保証対象外です。使用環境や電源条件による
トラブルについて、当社は一切の責任を負いかねます。

その他ご不明な点がある場合

アフターサービスに関するご相談およびご不明な点については、お買い求め先またはドクターエアお客様相談窓口までお問い合わせください。

定期点検のお願い

3Dエアストレッチマット リッチスリープの定期点検をお願いします

こんな症状はありませんか?	ご使用中止
●煙が出たり、異常なにおいや音がする ●ACアダプタが異常に熱い ●ACアダプタを動かすと、通電したりしなかったりする ●内部に異物や水が入った ●本体、ACアダプタに変形や破損がある ●その他異常がある	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントからACアダプタを抜いて、必ずお買い上げ販売店、またはドクターエアお客様ご相談窓口に点検、修理をご相談ください。